

支部だより

総会開催の状況

会長 矢代 隆義 (高20回)

東京柏会は今和5年7月8日(土)に前年に続く対面式の総会を東京丸の内日本倶楽部で開催いたしました。未だ十分に収束していない新型コロナウイルスの対策として、今回も講演を中心に、酒食を伴わない形式で行い、74人が参加しました。総会には来賓として4月に柏高に着任したばかりの北岸校長のほか土田同窓会長、櫻井市長にお見えいただき、講演では丸紅理事の熊木毅さん(高28回)が長く携わってきたガス・石油開発の



見交換を行いました。できれば、新しい趣向にチャレンジしたいと考えております。

事務局体制として、新しく森川晃(高28回)、南波和彦(高33回)、松岡あけみ(高44回)、高橋翼(高58回)、永手千晶(高54回)の皆さんが幹事団に加わっていただくことになりました。

経験をもとに「私の見たカタルとロシア(ビジネスを通じて)」の演題で興味深い話を披露していただきました。その後懇談の場で参加者は旧交を温め、情報交換を楽しみました(総会の模様はYouTubeの「東京柏会公式チャンネル」で視聴できますので是非ご覧下さい)。

2023年度総会開催

副会長兼事務局 山崎 学 (高37回)

コロナが5月の連休明けに5類となったことから、2023年度は通常の形(総会・講演会・懇親会)の3本柱で総会を開催することができました。

2023年度の講演の講師には縁あつて櫻井雅浩柏崎市長をお招きすることができました。講演ルギービジョンについて

は「保守、そして進取」ユネスコ無形文化遺産「綾子舞とカーボンニュートラル」の演題でお話いただきました。初めにユネスコ無形文化遺産に登録された綾子舞の伝承の現状や課題について、柏崎市長をお招きする



「保守、そして進取」ユネスコ無形文化遺産「綾子舞とカーボンニュートラル」の演題でお話いただきました。初めにユネスコ無形文化遺産に登録された綾子舞の伝承の現状や課題について、

柏崎あいあるエナジー株式会社を取り組みなどを紹介いただきました。講演後には、柏崎市役所の元気発信課課長から「柏崎市のふるさと納税」や、市としての各種取り組みについて紹介いただきました。

18名の参加を得ることができました。内初参加の方も5名あり大変和やかな会となりました。

昨年(高17回)に続き通常総会開く

会長 山田 修 (高17回)

新瀧柏会は今和五年七月一日(土)に新潟市のシルバーホテルで、およそ四十人が参加した総会を開きました。前年度に

新瀧柏会は今和五年七月一日(土)に新潟市のシルバーホテルで、およそ四十人が参加した総会を開きました。前年度に続いての通常総会様式で、コロナ禍で溜まったうっ憤を払うようになぎやかでなごやかな懇親の場となりました。

歌に見る柏高の伝統の重みを生徒、同窓会と共有することから始めたいと話しました。

総会には「総会」「講演」「懇親会」の三部形式。講演はいつも関心が

司会を西巻道寛・新瀧柏会副会長から勝井丈美・同副会長に交代しての懇親会は、母校が第75回センバツ高校野球に出

身近な山歩き

佐藤レイ子 (高22回)



私は出雲崎の貧しい農家の生まれです。兄は東北大に行きましたが、私は新潟大学商業短大に進みました。体力に自信はありましたが、高校時代は山には縁遠かったのです。出雲崎から柏崎までは越後線での汽車通だったので、時間のやりくりもあって部活動は無理だったのです。同短大入学後によく山岳部に

おかげです。ありがたいことでした。新瀧の山といつても穴山(ばけあなやま。新潟・潟・山形県境 一五〇六〇)のように道なき道を行くような山もあれば、

ウツギ、カタクリ、四月から暫くは花が楽しめます。花のほかにもカモシカ、クマ、イノシシ、サルなどの動物にも出会います。

佐藤さんは三島郡出雲崎町生まれ。柏崎高校から新潟商業短大に進み山岳部に所属。ここで山の魅力にはま

自然観察指導員、華道師範、日本山岳会会員、元公務員(現在日常生活支援員)。

① 絶景・世界の山歩き

② 新潟の山歩き



代表取締役社長 植木 義明 (高23)

株式会社 植木組

新潟県柏崎市駅前一丁目五番四五号

代表取締役 松谷 誠也 (高24)

株式会社 アイエステート

〒945 柏崎市東港町四番一号

代表取締役 高橋 克己 (高33)

(有)綾子舞本舗ヨリハシ

柏崎市原町六一四十四番

代表取締役 吉田 孝継 (高32)

(株)柏新商会

吉田 晃継 (高59)

代表取締役 小林 英介 (高34)

株式会社 小林英文英堂

〒945 柏崎市西本町二丁目二番一十一号

代表取締役 小野 敏夫 (高16)

柏崎高等学校校友会会長

〒945 柏崎市荒浜三丁目二番九三番

代表取締役 石坂 泰男 (高35)

株式会社 イシザカ

柏崎市長峰町七番六号

代表取締役 吉田 孝継 (高32)

(株)柏新商会

吉田 晃継 (高59)

代表取締役 高橋 信行 (高33)

高橋信行法律事務所

〒940 長岡市幸町一丁目二番一〇号

代表取締役 小沢 智昭 (高23)

矯正歯科・小児歯科・歯科

きたざわ歯科

かみあわせ研究所

北澤 智昭 (高23)

令和5年度同窓会総会の報告

記念文化講演会

ナリユキでライターになりました

スポーツライター 楊 順行氏(高30回)



令和五年度の柏中・柏高同窓会総会が、八月五日(土)柏崎市産業文化会館で開催されました。

恒例の記念文化講演会は、スポーツライター楊順行氏(高30回)から「ナリユキでライターになりました」の演題で講演して戴きました。

楊氏は、明治大学を卒業後、一九八二年にベイスポールマガジン社に入社。野球、相撲、バトミントンの専門誌の編集に携わってこられました。

(現在はフリーで活躍) 高校野球には春夏を通じて52季連続して取材を続けているとのこと。

特に印象深いのは、96年夏の甲子園決勝戦。延



選任された新役員の皆様



佐藤忠行先生(保体)



勝海裕一先生(国語)



登坂勉先生(国語)



江川真先生(英語)

母校吹奏楽部の演奏のあと、令和未育成財団から三年間の助成金を受けること

になったことを報告し「生徒の心に灯をつける探求活動」を行っていきたいと述べました。

また、各支部を代表して東京柏会の矢代隆義会長(高20回)が来賓挨拶を述べました。

議事では、事業報告、決算、新年度事業計画、予算が原案通り承認され

たほか、役員改選年に当たり、土田会長と現任副会長の石黒信行(高21回)、栗

真員維義(高23回)、栗林淳子(高27回)の各氏の留任と、新たに、杉田勉(高29回)、井比孝広(高35回)、長澤智信(高

49回)、赤堀洋幸(高53回)の各氏が副会長に選任されました。

続いて、久しぶりに招待恩師四名の臨席を賜りお話しを頂戴しまし

ました。それぞれ、赴任時の社会状況や母校の伝統の重

さ、生徒の活動と教師の動き、母校への熱い思い等、予めお願いした時間では語り尽くせない様々なお話しを披露して戴きました。

懇親会は、関西柏会中山真会長(高20回)の乾杯には始まり、歓談のあと、校歌斉唱と、新潟柏会山田修会長(高17回)の発声による「ヨイショ三唱」で締めくくられ、盛會裡にお開きとなりました。

文芸同人雑誌「北方文学」

柏崎から全国へ

「北方文学」同人

柴野毅実(高22) 徳間佳信(高23) 霜田文字(高25) 柳沢美幸(高34)

「北方文学」とは

私たちは柏崎に本拠を置く文芸同人雑誌「北方文学」の同人です。「北方文学」は、詩・俳句・小説・評論・研究等あらゆるジャンルを網羅する総合文芸誌で、一九六一年四月の創刊以来六三年

の時を重ね、昨年六月に第87号、十二月に第88号と、現在は年一回のペースで発行しています。

また、柏崎や新潟県内の会場で、多彩なジャンルの文学者や作家などを招いた講演会や対談を定期的に主催・共催しています。

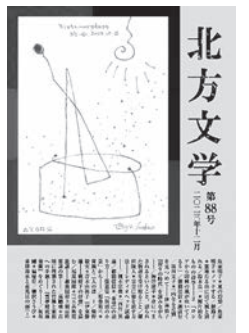
同人雑誌とは、一般に、商業出版によらない文芸や評論の雑誌を指します。本や出版の形態は

多様化していますが、文芸同人雑誌は全国に多くあり、優れた書き手や作品を生み続けています。

その文芸同人雑誌を束ねる機関「全国同人雑誌協会」が数年前に創設されました。昨年七月、同協会が主催し大阪で開催された第五回全国同人雑誌会議に於いて、多くの同人雑誌の中で、「北方文学」は50号以上継続同人雑誌の表彰を受けるとともに、「同人雑誌から新たな文芸潮流を」と題したシンポジウムで柳沢

がパネラーを務めました。

最新号表紙 目次



高まる評価

近年、「図書新聞」などの紹介、小説・評論作品の他誌への転載や批評、同人の他誌への執筆など、「北方文学」は、大きく取り上げられ、注目される機会が多くなりました。

日本文藝家協会編「新潮社発行『文藝年鑑2023』」には「北方文学」がそれぞれ紹介されました。「文藝年鑑」は全国の同人雑誌一覽を掲載するなど同人雑誌紹介に力を注いでおり、そこで内容についても詳述されたのは特筆すべきことです。

同窓生ならびに旧職員の皆様の中にはすでに定期購読をしてくださっている方がいらつしや

り、同人の大きな励みとなつていきます。この記事を読んで関心を持ってくださった全国の柏高同窓生の皆様にも、ぜひこの機に「北方文学」を手にし、お読みいただけたらと願っています。

書き手として「北方文学」には現在、

Table with 2 columns: 詩歌 (Poetry) and 小説 (Novels). Lists authors and titles like 魚家明子, 館路子, 霜田文字, etc.

Uターン就職をお考えの方、ご連絡ください 長澤智信(高49) 原酒造(株) 原吉隆(高28) 星野商事株式会社 星野忠(高19) 新沢歯科医院 新沢秀樹(高22) 柏崎日報社 山田明彦(高18) 藤村クレスト株式会社 藤村範夫(高34) 佐藤塗料株式会社 佐藤裕幸(高20) 佐藤信義(中39) 高野毅(高30) 品田優治(高41) 株式会社柏崎エココリエイティブ 藤島安之(高17)

手に取りやすく 全国の文芸同人雑誌のほとんどは会員や地元書店にと販路が限られています。「北方文学」は柏崎市内や新潟市の書店以外にも販路を広げ、第87号から全国の主要書店に少部数ではありますが配本を始めています。紀伊國屋ブックウェブや楽天ブックスなどのネット書店でも購入できるようにになりました。「北方文学87号」「北方文学88号」と、号数を入れて検索してくださると見つけやすくなります。同窓生ならびに旧職員の皆様の中にはすでに定期購読をしてくださっている方がいらつしやり、同人の大きな励みとなつていきます。この記事を読んで関心を持ってくださった全国の柏高同窓生の皆様にも、ぜひこの機に「北方文学」を手にし、お読みいただけたらと願っています。

玄文社 連絡先 genbun@tulip.ocn.ne.jp 定期購読・同人・投稿希望 「玄文社主人の書齋」 https://blog.goo.ne.jp/genbunsya 北方文学各号紹介、出版・イベント情報、文芸批評